

第188回

網走信用金庫 管内企業業況調査

(2024年9月期調査)



いつも身近なおつきあい

あばしりしんきん

<ホームページ> <https://www.shinkin.co.jp/abashiri/>

# 第188回 管内企業業況調査

2024年10月  
網走信用金庫  
地域振興支援部

**□ 調 査 要 領**

- 調査項目 「業況判断」など9項目
- 調査時期 2024年9月2日～9月6日
- 対象期間 2024年7月～9月期の実績、前年同月対比の実績、2024年10月～12月期の見通し
- 対象企業 オホーツク総合振興局管内で当金庫営業区域内の企業102社
- 調査方法 信金職員による直接聴き取り調査
- 分析方法 地区別及び業種別の景気動向指数の判断DI(ディフュージョン・インデックス)分析  
※DI数値は、各質問項目別に「良い(増加・上昇)と回答した企業の全体に占める割合(%)」－「悪い(減少・下降)と回答した企業の全体に占める割合(%)」を計算したものです。  
なお、調査時期による一定の時系列波を補正する「季節調整」は実施しておりません。
- 回答企業数 102社 (回答率100.0%)

■回答企業内訳

地区別区分	網走地区	斜里地区	美幌地区	北見地区	合 計
	32社	20社	29社	21社	102社
業種別区分	製造業	建設業	卸売・小売業	サービス業	合 計
	22社	26社	36社	18社	102社

■企業規模別内訳 (従業員数)

10人未満	30人未満	50人未満	100人未満	150人未満	200人未満	200人以上	合 計
36社	46社	7社	11社	1社	0社	1社	102社

◇ 目 次 ◇

- 第188回 管内企業業況調査 調査要領 ..... 1P
- 景気概況トピックス 国内景況・道内景況 ..... 2P
- 地区別の業況判断のDI推移 ..... 3P
- 業種別の業況判断のDI推移、項目別調査結果 ..... 4P～5P
  - 1. 在庫状況      2. 販売価格      3. 仕入価格      4. 経営上の問題点
- 特別調査「中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について」アンケート結果 … 6P～7P  
信金中央金庫全国一斉アンケート
- 《のうだいレポート》 ..... 7P
- あばしりしんきん掲示板～地域情報とお知らせコーナー～ ..... 8P
  - 観光・漁業情報
  - 網走信金からのお知らせ

# 景気概況トピックス

## 国内景況 D I 値はやや上昇

日銀短観 業況判断DI (全国)		2022年		2023年				2024年			
		9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月予想
大企業	製造業	8	7	1	5	9	12	11	13	13	14
	非製造業	14	19	20	23	27	30	34	33	34	28
中堅企業	製造業	0	1	△5	0	0	5	6	8	8	9
	非製造業	7	11	14	17	19	20	20	22	23	16
中小企業	製造業	△4	△2	△6	△5	△5	1	△1	△1	0	0
	非製造業	2	6	8	11	12	14	13	12	14	11
全規模計		3	6	5	8	10	13	12	12	14	11

■ 日本銀行が2024年10月1日に発表した2024年9月の全国企業短期経済観測調査（以下日銀短観、対象9,038社、回答率99.2%）によりますと、企業の景況感を示す業況判断指数（D I）は、全規模計で2024年6月の前回調査結果（プラス12）より2ポイント増加のプラス14となりました。

■ 日本銀行による2024年7月公表の「経済・物価情勢の展望」より

基本的見解：「わが国の景気は、一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している。」

見通し：「先行きのわが国経済を展望すると、海外経済が緩やかな成長を続けるもとの、緩和的な金融環境などを背景に、所得から支出への前向きの循環メカニズムが徐々に強まることから、潜在成長率を上回る成長を続けると考えられる。」

■ 内閣府発表の2024年9月公表の月例経済報告での判断

国内基調判断：「景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。」

先行き：「先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。」

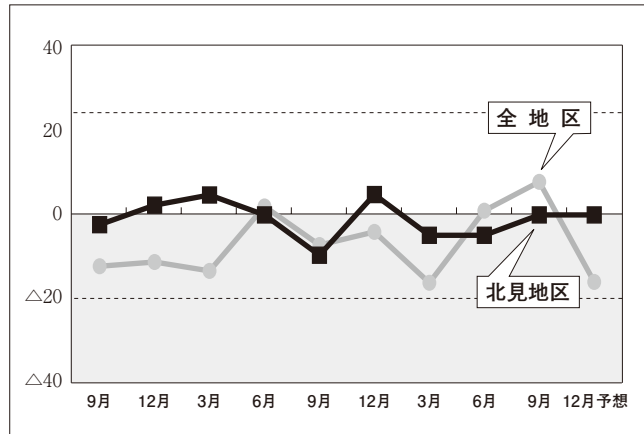
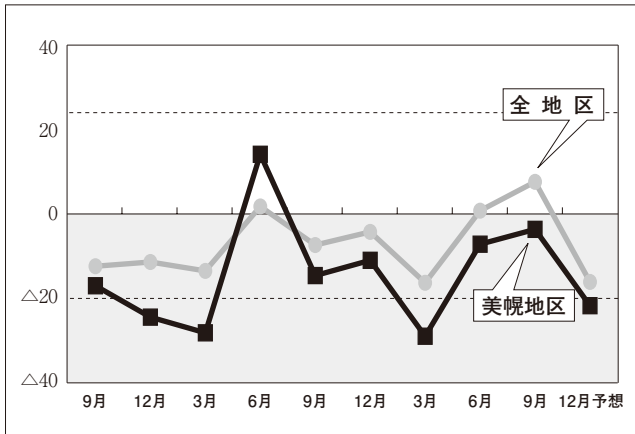
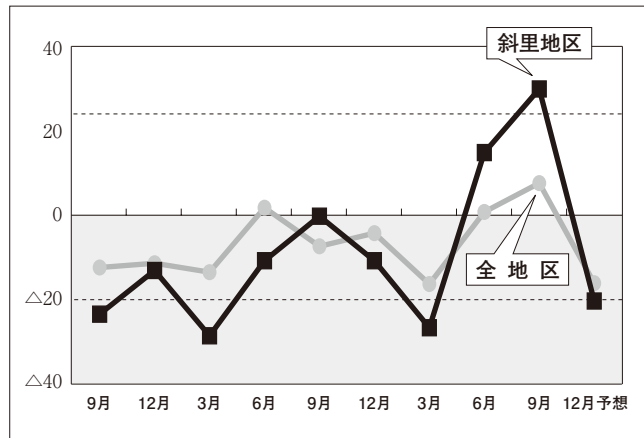
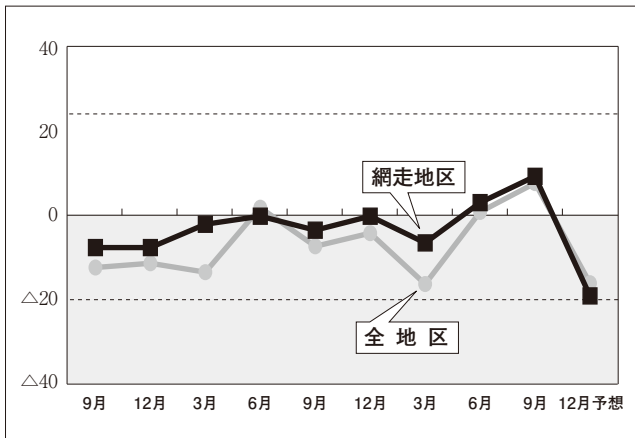
## 道内景況 製造業のD I 値は低下

日銀短観 業況判断DI (道内)		2022年		2023年				2024年			
		9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月予想
製造業		△6	2	△6	△9	△3	2	9	10	2	9
非製造業		5	5	11	13	13	15	15	19	23	11
全産業		3	5	7	8	10	12	13	17	18	10

■ 日本銀行札幌支店が発表した2024年9月期の日銀短観道内集計（対象430社、回答率99.3%）によりますと、道内の業況判断指数（D I）は、2024年6月の前回調査結果（プラス17）より1ポイント増加のプラス18となりました。

## 業況判断D I の推移 (地区別)

地区区分	2022年		2023年				2024年			
	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月予想
網走地区	△7.4	△7.4	△1.9	0.0	△3.3	0.0	△6.3	3.2	9.4	△18.8
斜里地区	△23.1	△12.8	△28.2	△10.5	0.0	△10.5	△26.3	15.0	30.0	△20.0
美幌地区	△16.7	△24.1	△27.8	14.3	△14.3	△10.7	△28.6	△6.9	△3.4	△21.4
北見地区	△2.3	2.3	4.7	0.0	△9.5	4.8	△4.8	△4.8	0.0	0.0
全地区集計	△12.1	△11.1	△13.2	2.0	△7.1	△4.0	△16.0	1.0	7.8	△15.8



☆オホーツク総合振興局管内企業を「網走地区」(網走市内)、「斜里地区」(斜里町・小清水町・清里町内)、「美幌地区」(美幌町・大空町・津別町内)、「北見地区」(常呂を含む北見市内)に区分して業況判断結果を分析しております。

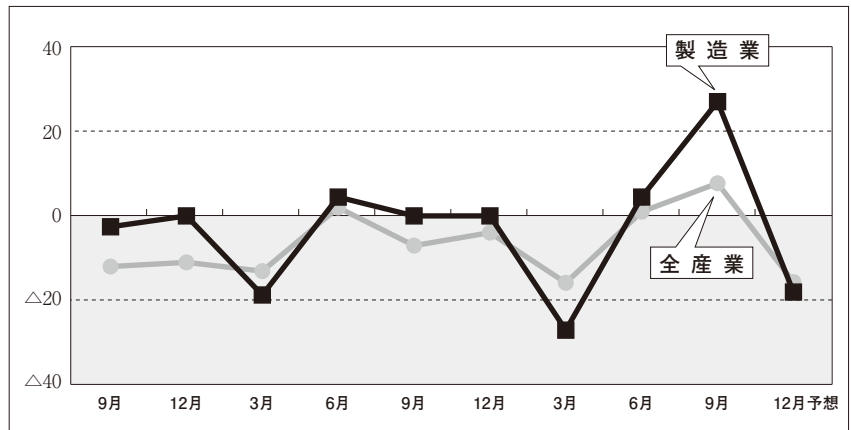
## 業況判断D Iの推移（業種別）

業種区分	2022年		2023年				2024年			
	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月予想
製造業	△2.6	0.0	△18.9	4.5	0.0	0.0	△27.3	4.5	27.3	△18.2
建設業	△16.3	△4.7	△11.6	8.0	△20.0	△12.0	△19.2	△8.0	△3.8	△19.2
卸売・小売業	△20.5	△20.5	△11.0	△2.9	0.0	△5.9	△17.6	0.0	△2.8	△11.4
サービス業	0.0	△11.1	△13.9	0.0	△11.8	5.6	5.6	11.1	22.2	△16.7
全業種集計	△12.1	△11.1	△13.2	2.0	△7.1	△4.0	△16.0	1.0	7.8	△15.8

### 製造業（対象22先）

#### 業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	36.4	54.5	9.1	27.3
次期予測	13.6	54.5	31.8	△18.2



#### 在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	4.8	90.5	4.8	0.0
次期予測	4.8	85.7	9.5	△4.8

#### 販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	9.1	90.9	0.0	9.1
次期予測	13.6	86.4	0.0	13.6

#### 仕入価格

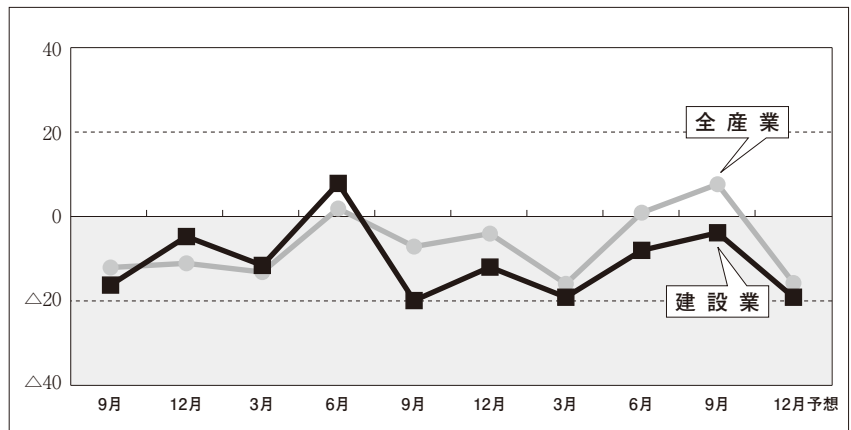
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	27.3	72.7	0.0	27.3
次期予測	22.7	77.3	0.0	22.7

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

### 建設業（対象26先）

#### 業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	11.5	73.1	15.4	△3.8
次期予測	3.8	73.1	23.1	△19.2



#### 在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	0.0	100.0	0.0	0.0
次期予測	0.0	100.0	0.0	0.0

#### 販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	26.9	73.1	0.0	26.9
次期予測	23.1	76.9	0.0	23.1

#### 仕入価格

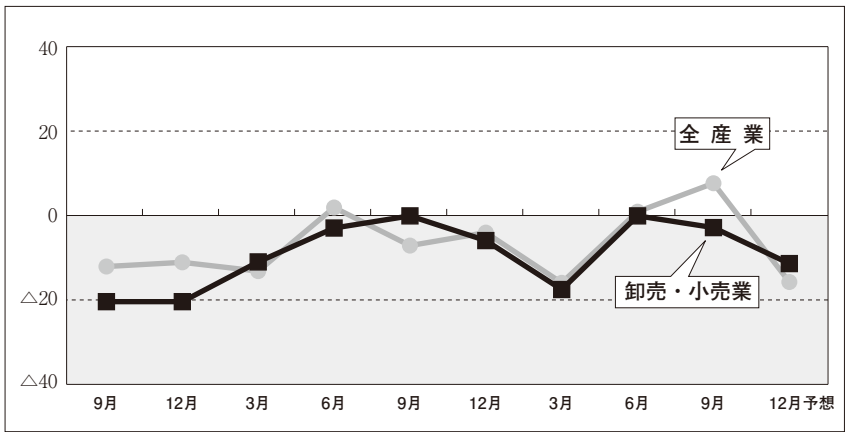
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	53.8	46.2	0.0	53.8
次期予測	46.2	53.8	0.0	46.2

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

## 卸売・小売業 (対象36先)

### 業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	11.1	75.0	13.9	△2.8
次期予測	5.7	77.1	17.1	△11.4



### 在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	2.9	97.1	0.0	2.9
次期予測	5.7	94.3	0.0	5.7

### 販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	41.7	55.6	2.8	38.9
次期予測	34.3	60.0	5.7	28.6

### 仕入価格

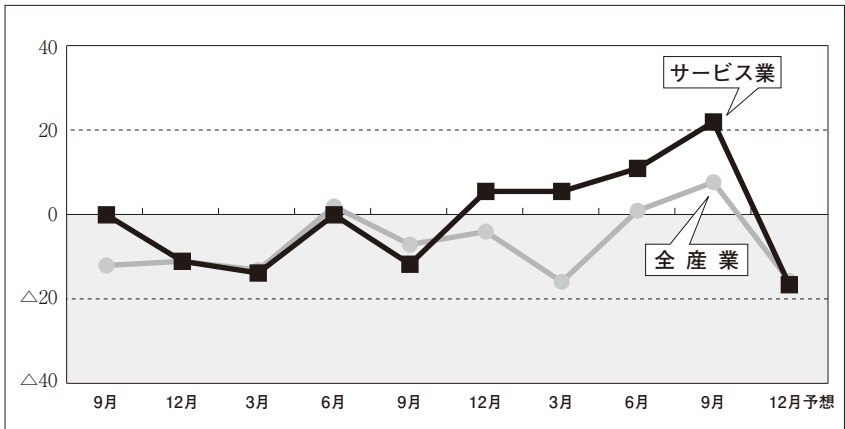
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	50.0	47.2	2.8	47.2
次期予測	48.6	48.6	2.9	45.7

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

## サービス業 (対象18先)

### 業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	22.2	77.8	0.0	22.2
次期予測	0.0	83.3	16.7	△16.7



### 在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	0.0	88.9	11.1	△11.1
次期予測	5.6	88.9	5.6	0.0

### 販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	5.6	94.4	0.0	5.6
次期予測	0.0	94.4	5.6	△5.6

### 仕入価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	55.6	44.4	0.0	55.6
次期予測	50.0	50.0	0.0	50.0

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

## 経営上の問題点

2024年9月期調査回答	(回答割合)	前回 (2024年6月)	前々回 (2024年3月)
1位 仕入商品又は原材料の値上り	(50.0%)	← 1位 (53.9%)	← 1位 (49.0%)
2位 従業員の確保難 (人手不足)	(46.1%)	← 2位 (41.2%)	← 2位 (42.0%)
3位 売上又は受注の停滞・減少	(37.3%)	← 3位 (36.3%)	← 3位 (39.0%)

※複数回答による回答割合上位3項目

「仕入商品又は原材料の値上り」が1位、「従業員の確保難 (人手不足)」が2位、「売上又は受注の停滞・減少」が3位となりました。

本特別調査は、信金中央金庫の地域・中小企業研究所が四半期毎に実施している定例調査の特別調査項目について、当庫取引先企業に同一内容のアンケート調査を実施したものです（102社中102社から回答）。（2024年9月調査）

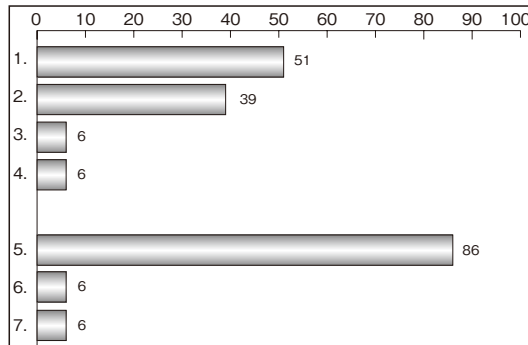
問1. 貴社では、事業上の情報収集・情報発信等において、パソコンやスマートフォン等でインターネットを利用していますか。以下の1～4の中から1つ選んでお答えください。また、同様に事業上で電子メールを利用していますか。あてはまるものを以下の5～7の中から1つ選んでお答えください。

インターネットの利用

1. 利用しており、自社ホームページも開設
2. 利用しているが、自社ホームページは未開設
3. 利用していないが、今後利用したい
4. 利用することは考えていない

電子メールの利用

5. 利用している
6. 利用していないが、今後利用したい
7. 利用することは考えていない



情報収集・情報発信等について、インターネットを利用されている事業者が9割を超え、うち約半数が自社のホームページを開設されています。また、情報発信のツールとして電子メールを有効的に利用されていることも伺えます。

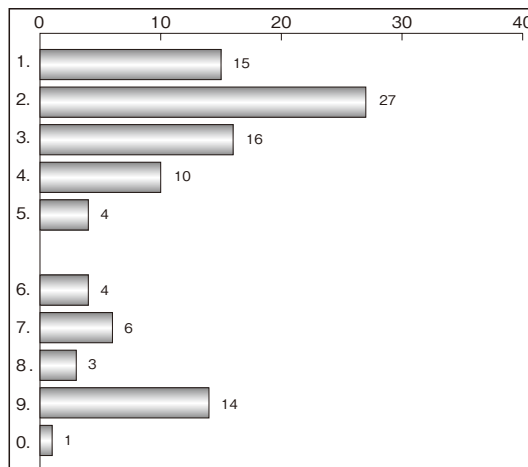
問2. 貴社では、インターネットバンキングを契約していますか。契約している方は、契約している主な理由または状況を1～5の中から1つ選んでお答えください。契約していない方は、契約していない主な理由を6～0の中から1つ選んでお答えください。

契約している

1. 夜間や休日でも利用できる
2. 社内全体のIT化・事務負担軽減
3. 残高管理が容易である
4. 金融機関の店舗に行く必要がない
5. 契約しているがほぼ使っていない

契約していない

6. 金融機関職員が訪問するから不要
7. パスワード管理等操作が面倒
8. セキュリティに不安がある
9. 利用する機会がない
0. インターネット利用環境がない



インターネットバンキングを契約している主な理由として、「社内全体のIT・事務負担軽減」、「残高管理が容易である」等が挙げられている一方で、契約していない事業者（28者）のうち半数が「利用する機会がない」との回答をしております。

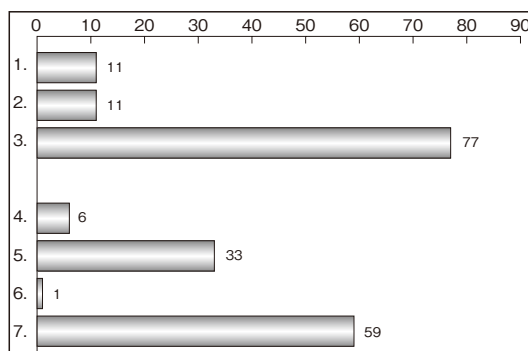
問3. 7月に実施された新紙幣の発行に伴い、貴社では何らかの対応（設備投資など）を実施しましたか。以下の1～3からお答えください。また、新紙幣導入を機にキャッシュレス支払手段の導入または強化をしましたか。以下の4～7からお答えください。

新紙幣発行に伴う対応

1. 対応した
2. 対応の必要性を感じているがまだ対応していない
3. 対応の必要性を感じていない

キャッシュレス支払手段

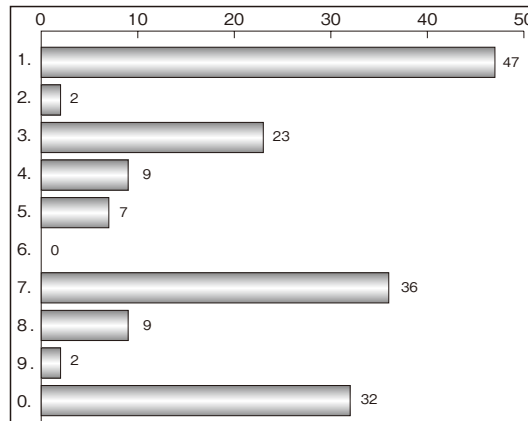
4. 既に導入済みでさらに強化した
5. 既に導入済みで強化はしていない
6. 新たに導入した
7. 導入していない



新紙幣発行に伴う対応について、「対応の必要性を感じていない」との回答が7割を超え、新紙幣導入を機としたキャッシュレス支払手段に関しては「導入していない」が約6割を占めております。

問4. 貴社では、取引先や顧客との決済にあたって、現在、どのようなキャッシュレス支払手段を活用していますか。主に活用しているキャッシュレス支払手段を以下の1～9の中から3つ以内で選んでお答えください。活用していない方は0とお答えください。

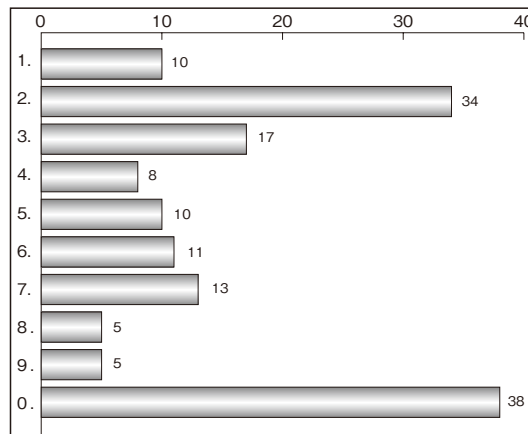
1. クレジットカード
2. デビットカード
3. QRコード決済
4. 電子マネー（交通系・流通系）
5. プリペイドカード
6. デジタル通貨（地域電子通貨・暗号資産）
7. 口座振替（自動引落）サービス
8. 電子記録債権（でんさい等）
9. その他（ ）
0. 活用していない・関係ない



取引先等とのキャッシュレス支払手段に関しては、「クレジットカード」を活用している事業者は約半数を占め、一方でキャッシュレス支払手段を「活用していない」との回答している事業者は3割に上ります。

問5. 問4の1～9で挙げたキャッシュレス支払手段について、導入している方は感じている不満を、導入していない方は導入していない理由を以下の1～0の中から3つ以内で選んでお答えください。

1. 初期費用が高い
2. 手数料が高い
3. セキュリティが不安
4. 決済手段が多すぎて何を使うべきかわからない
5. キャッシュレスに対応していない取引先がある
6. 災害や障害時に利用不能になる
7. 現金化までに時間がかかる
8. 個人情報などのデータ管理が煩雑
9. わかる人がいない
0. 不満などはない



キャッシュレス支払手段の導入に際して、「不満などはない」との回答が3割強を占めている反面、「手数料が高い」と約3割が、「セキュリティが不安」と約2割が感じており、キャッシュレス決済の導入に至らない要因にもなっております。

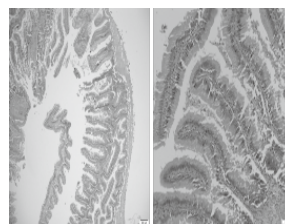


## のうだりレポート

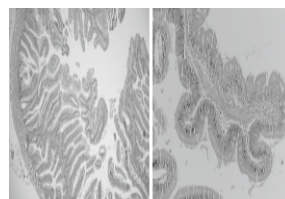
### オホーツク発の養殖技術

温暖化など気候変動により、漁業生産は不安定化しています。そのため、急激な環境変化に対応し、安定した生産を見込める養殖が改めて注目されています。世界的に人気があるサケ科魚類を育てる「サーモン養殖」は、淡水で育てた魚を海上小割いけす等に移して飼育する必要があります。この淡水から海水に移す「淡水移行期」に魚の消化管はダメージを受け、「お腹をこわした」状態になります。そこで消化管を保護する、整腸剤の機能を持つ、サーモン養殖における海水移行期専用のエサの開発に取り組みました。

今回、オホーツク沿岸で漁獲されたサケの消化管から分離され、人間の健康食品として利用されている乳酸菌（商品名：マリン乳酸菌、日本バリアフリー）に着目しました。淡水から海水に移した直後のニジマスにマリン乳酸菌を添加した配合飼料を与えたところ、消化管の保護および生残率向上の効果が認められ、特許を取得することができました。この技術は様々な魚種に応用できる可能性があるため、今後更なる研究開発に取り組む予定です。



市販配合飼料を与えた魚の腸の組織



乳酸菌入り配合飼料を与えた魚の腸の組織

地域課題戦略推進協議会構成団体

- ・ 東京農業大学
- ・ 網走市
- ・ 網走商工会議所
- ・ オホーツク網走農業協同組合
- ・ 網走漁業協同組合
- ・ 西網走漁業協同組合
- ・ 一般社団法人網走市観光協会
- ・ 網走信用金庫

【お問い合わせ先】

事務局：地域課題戦略推進協議会

「未来を考える戦略センター」

北海道網走市八坂196

東京農業大学生物産業学部2号館2F

TEL:0152-48-3882

FAX:0152-48-2940

E-mail: mirai-c2@nodai.ac.jp



# あばしりんきん 掲示板～地域情報とお知らせコーナー～



## 観光情報：第10回オホーツク網走マラソンが開催

9月29日(日)網走市にて、第10回オホーツク網走マラソンが開催されました。第10回の記念大会で、10回連続で完走したランナーには記念品が贈呈されました。3,000名を超えるランナーがエントリーし、1,000名を超えるボランティアスタッフによる対応の良さが評価され、過去2年間は満足度日本一の大会となっております。網走市内および近隣からキッチンカーや飲食ブースが出店し、大盛況にて大会を終えることができました。

## 漁業情報：サケ・マス漁の不漁が続く

網走近海ではサケ・マス漁が行われております。マスは近年は不漁傾向が続いており、サケ漁についても網走地区では獲れているものの、他の地域では不漁のため取引価格も高騰しております。

## 網走信金からのお知らせ

### ① 「あばしりんきんプレ100周年懸賞付定期預金」を販売しております

日ごろのご愛顧に感謝を込めて懸賞品をご用意しております  
抽選で合計1,450本が当たります

※2025年3月31日(月)までのお取扱期間となりますが、募集金額に達した時点でお取扱いを終了させていただきます。



### ② 「プレ100周年特別金利定期積金」を販売しております

お客様のくらし応援宣言!!  
感謝の気持ちで適用金利 年0.5%  
(ご契約期間 5年)

※2025年3月31日(月)までのお取扱期間となりますが、募集金額に達した時点でお取扱いを終了させていただきます。



※商品の詳しい内容につきましては営業店窓口・渉外担当者へお問合せください

## 店舗のごあんない

本店	〒093-0014	網走市南4条西1丁目8番地	☎(0152)43-3111
市役所出張所	〒093-0006	網走市南6条東4丁目 網走市役所内	☎(0152)44-6260
駅前支店	〒093-0046	網走市新町1丁目7番地10	☎(0152)44-5265
斜里支店	〒099-4112	斜里郡斜里町港町2番地48	☎(0152)23-3111
美幌支店 (稲美支店)	〒092-0050	網走郡美幌町字大通北3丁目12番地の1	☎(0152)73-2161
常呂支店	〒093-0210	北見市常呂町字常呂325番地16	☎(0152)54-2304
小清水支店	〒099-3642	斜里郡小清水町南町2丁目1番10号	☎(0152)62-2221
清里支店	〒099-4406	斜里郡清里町水元町16番地2	☎(0152)25-2311
女満別支店	〒099-2323	網走郡大空町女満別西3条4丁目2番6号	☎(0152)74-2171
東藻琴支店	〒099-3293	網走郡大空町東藻琴360番地の1大空町東藻琴総合支所内	☎(0152)66-2311
北見支店 (北進支店)	〒090-0044	北見市北4条西4丁目14番地	☎(0157)23-7366
津別支店	〒092-0231	網走郡津別町字大通39番地1	☎(0152)76-2101
釧路支店	〒085-0032	釧路市新栄町3番13号	☎(0154)24-0165
釧路北支店	〒085-0057	釧路市愛国西1丁目24番17号	☎(0154)38-3111
駒場支店	〒093-0035	網走市駒場南4丁目4番3号	☎(0152)45-3111
帯広支店	〒080-0015	帯広市西5条南14丁目4番地1	☎(0155)21-3111
潮見支店	〒093-0042	網走市潮見6丁目105番15	☎(0152)43-4800
音更支店	〒080-0301	河東郡音更町木野大通西10丁目1番地7	☎(0155)30-2100

※稲美支店は2021年11月1日より、美幌支店内に移転しております。

※北進支店は2024年2月26日より、北見支店内に移転しております。

### 昼休み導入店舗のご案内

当金庫では昼休みを導入している店舗がございます。お客さまにはご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○駅前支店、駒場支店、市役所出張所、常呂支店、小清水支店、清里支店、女満別支店、東藻琴支店、津別支店、釧路北支店、音更支店

平日 午前の営業9:00～11:30、午後の営業12:30～15:00 (昼休み11:30～12:30)

○潮見支店

平日 午前の営業9:00～12:30、午後の営業13:30～15:00 (昼休み12:30～13:30)

※ATMコーナーは昼休み時間中もご利用いただけます。



<ホームページ> <https://www.shinkin.co.jp/abashiri/>



この印刷物は再生紙を使用しています。